

迫力満点のセリを見学しよう！

沼津魚市場 INO で行われるセリの様子は、2階通路から自由に見学できます。
※セリの時間帯は5時45分～7時頃です。沼津魚市場(株)の休業日は見学できません。

☎沼津魚市場(株) ☎ 055-962-3700



たくさんの人でにぎわう商店街



内港から出船する遊覧船



めぐり 百選 めまじりの宝

第43回 見どころ、食べどころ、遊びどころいっぱい！ 「沼津港」

古くから物流や海上交通の拠点として発展してきた沼津港。近年では、新鮮な海の幸を味わえるスポットとして、市内外から年間約145万人が訪れます。

沼津魚市場には、沼津港の水揚げだけでなく、全国各地からも様々な魚介類が陸送され、全国的にも知られる水産物の一大拠点となっています。

商店街での飲食や買い物はもちろんのこと、市場のセリ見学、絶景ビューを望める大型展望水門「びゅうお」、遊覧船や我入道の渡し船、日本一深い駿河湾ならではの沼津港深海水族館など魅力が満載です。最近では、音楽やお酒を楽しめるバルなど、様々な工夫を凝らしたイベントも開催され、訪れる人を飽きさせません。

現在は、沼津港の魅力をさらに高めるため、施設の整備や、渋滞解消に向けた取り組みが進められています。



水揚げ量 No.1

さば 鯖

沼津港に水揚げされる魚は、年間約3万2千トンあり、その約7割をサバが占めています。サバは、生魚で販売されるほか、干物やサバ節、缶詰など幅広く利用されます。

沼津港で水揚げされる代表的な旬の魚介類

- | | | | |
|-------------------|-----------|------------|-----------------------|
| 春 | 夏 | 秋 | 冬 |
| カツオ
イサキ
シラス | カマス
アジ | タチウオ
サバ | ヤリイカ
タカアシガニ
ヒラメ |

情報提供：沼津魚市場(株)



冬に見られるダルマ夕日



ライトアップされたびゅうお

大型展望水門「びゅうお」は、津波から人々や港を守るために作られた水門です。普段は展望施設として開放され、地上30mの高さからは富士山などの絶景を360度望むことができます。夜には、夏は寒色のブルー、冬は暖色のオレンジにライトアップされ、季節によって様変わりします。冬の気象条件がそろった日には、ダルマ夕日を見ることもできます。

沼津 広報

2015年11月1日号 No.1517 発行部数/83,400部 沼津市役所 ☎055-931-2500(代)
〒410-8601 沼津市役所 広報広聴課 TEL / 055-934-4703 FAX / 055-935-1560
電子メール kouhou@city.numazu.lg.jp 市政テレホンサービス TEL / 055-932-1000
ホームページアドレス http://www.city.numazu.shizuoka.jp/

この広報紙は、再生紙を使用しています。印刷/樹耕文社



市の木

「松」

市の花

「浜木綿」